



ダイケンリビングドア

折戸ドア用 扉下部交換用部品



折戸部品 説明書

お客様用

ダイケンリビングドアをご愛用頂き、ありがとうございます。
施工前には必ずこの説明書をご一読頂き、安全で確実な作業をして下さい。

- ・お届けした部品やメンテナンス用品自体の不備に関する事以外は当社では責任を負いかねます。取付時の怪我や物品の破損には充分お気を付け下さい。
- ・お客様の取付不備により製品本体に不具合が生じ、怪我や物品の破損につながる場合があります。当社では責任を負いかねますので取付には充分ご注意下さい。

■ 内容を確認せず、また誤った工事や使い方をした時に生じる、危害や損害の程度を次の表示で説明します。

 注意	「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が想定される危害・損害の程度」を表示。	ご用意頂く、道具や備品 ・手回しドライバー
	「取り扱いや施工の注意点」を表示。	

交換施工の手順

 手順を守り、安全で確実な作業をして下さい。

1 おとどけ製品の確認

2 扉の取外し

3 該当部品の交換

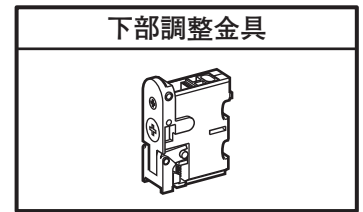
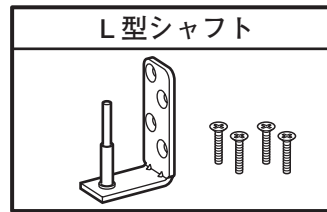
4 扉の吊込み

5 扉の調整

6 ラッチ受座の調整


1 おとどけ製品の確認

おとどけ製品を確認して下さい。




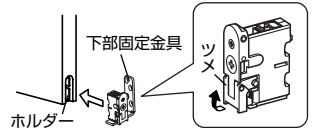
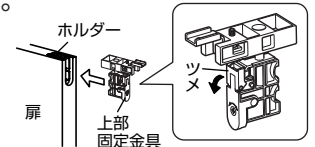
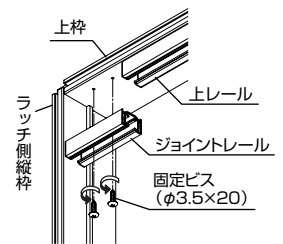
2 扉の取外し

扉を開けた状態で上枠のジョイントレール（15cm巾の短いレール）を手回しドライバーにて外して下さい。

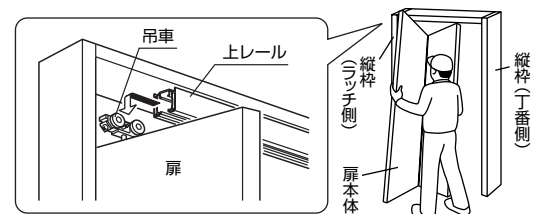
 取外す際、ジョイントレールは真下にゆっくり抜いて下さい。ジョイントレールで縦枠に引っかきキズを作る恐れがあります。

扉を折りたたんだ状態で上下の固定金具のツメを倒して、扉から金具を引抜いて下さい。

 この段階では上下の金具は固定された状態です。扉の方を動かして引抜いて下さい。

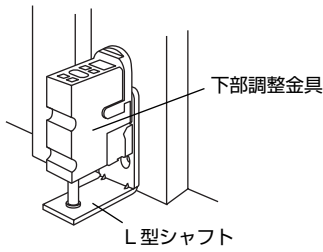


扉を折ったまま、扉をラッチ側へスライドさせ、先程ジョイントレールを外してできたスペースから吊車を引抜いて下さい。これで扉が外れます。



3 該当部品の交換

下部調整金具はL型シャフトから外して下さい。
ビスやネジで留まってませんのでそのまま手で外せます。

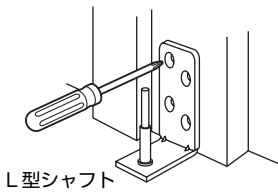


■下部調整金具の交換

そのまま新しい下部調整金具を付け戻して下さい。

■L型シャフトの交換

L型シャフトの4本の留めビスを抜いて、L型シャフトを外します。新しいL型シャフトはビスで付け戻して下さい。下部調整金具も元に戻して下さい。

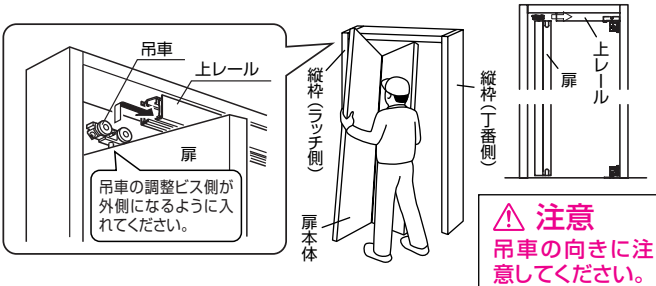


△ 注意
ビスは確実に止め付けて下さい。

4 扉の吊込み

2. 扉の取外しの逆の手順になります。

1. 吊車の挿入 扉を折りたたみ、吊車を上レールに挿入して下さい。

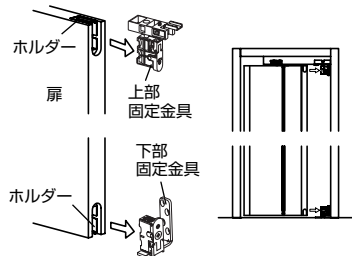


△ 注意
吊車の向きに注意して下さい。

2. 上下固定金具の差し込み

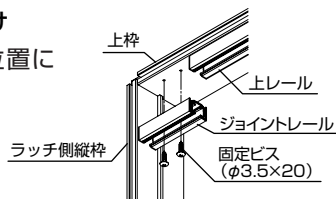
扉を折りたたんだ状態で、吊元側まで寄せ上下固定金具を扉のホルダーに差し込んでください。

△ 注意
上下固定金具は、カチッと音がするまで差し込んでください。差し込みが不十分であると、扉の脱落の原因となります。



3. ジョイントレールの取付け

ジョイントレールを元の位置に付け直して下さい。



4. 確認

吊込み終了後、扉を2~3回開閉し、上下の固定金具がしっかりセットされていることを確認して下さい。

5 扉の調整

扉の吊込み後、扉が枠に当たる場合、手回しドライバーを使用して、扉の調整を行います。

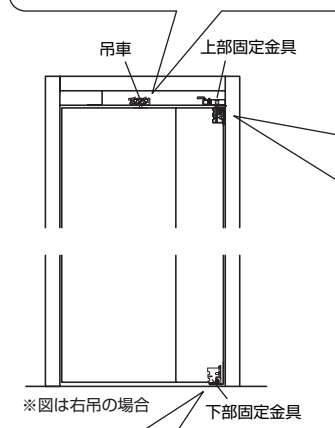
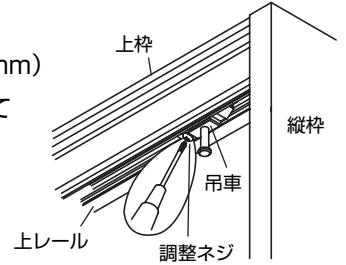
△ 注意 扉の調整には必ず手回しドライバーをご使用ください。

■吊車の調整

上下調整 (調整範囲: 6mm)

吊車の調整ネジを回して上下を調整してください。

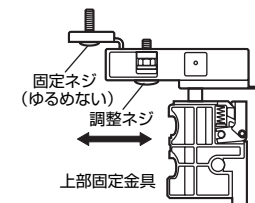
※説明を分かりやすくするために、扉を外したイラストにしています。



■上部固定金具の調整

左右調整 (調整範囲: 4mm)

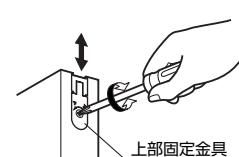
調整ネジをゆるめた状態で、上部固定金具を左右に動かして位置調整し、再度調整ネジを締め直して下さい。



※固定ネジは絶対にゆるめないで下さい。

上下調整 (調整範囲: 6mm)

上部固定金具の調整ネジを回して上下調整をしてください。



■下部固定金具の調整

左右調整 (調整範囲: 4mm)

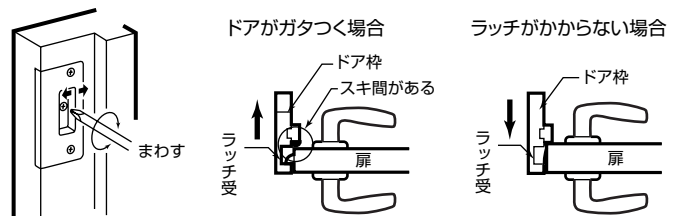
上側の調整ネジを回して下さい。

前後調整 (調整範囲: 4mm)

下側の調整ネジを回して下さい。

6 ラッチ受座の調整

扉が「くの字」となった場合や、ガタツキ、ラッチがかけにくい場合はプラスドライバーで調整ラッチ受座を調整してください。(調整可能範囲5mm)



製品のお問合せ・ご相談は
DAIKENお客様センター
0120-787-505

【営業日】 平日 9:00~17:00
【休業日】 土日祝・年末年始・お盆
<http://www.daiken.jp/>

お取り付けに関する御問合せは
0120-118-633

株式会社スマイルアップ
【営業日】 平日 9:00~17:00
【休業日】 土日祝・年末年始・お盆